

平成23年度 工学部・工学研究科 運営方針

2011/4/18

〈研究科委員会〉

分類	項目	実施(検討)内容	担当委員会等
重点項目	<ul style="list-style-type: none"> ・学部入試倍率の確保(目標:前期入試で全学科3倍以上) ・入学者の学力管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校への広報活動, HPの充実 ・入学センターとの連携(分析にもとづく対策, 数回のオープンキャンパス開催等) ・保護者説明会の継続(本年度からは, 全学科・全学年で) ・適切な合格判定等による入学者のレベルアップ 	入試委員会
	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院定員充足 	<ul style="list-style-type: none"> ・博士後期課程入学生の確保(10月入学, 留学生の積極的受入れ(協定校), 企業訪問等旅費の配分と活用等) ・准教授の主旨導教員への拡大 ・ポスドク対策の検討 	入試委員会, 専攻長・コース長, 研究科長・副研究科長
	<ul style="list-style-type: none"> ・学部&大学院改組 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院: H24改組に向けて文科省説明 ・学部: 方針の確認と具体案の検討 	研究科長, 副研究科長, 研究教育組織検討委員会
	<ul style="list-style-type: none"> ・留年率対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学科で実施している対策の継続と検証 	教育方法改善委員会
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎教育, キャリア教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・教養基礎科目の受講徹底(AO・推薦入試入学者) ・ポートフォリオ作成による達成度確認(キャリア教育) 	各学科
	<ul style="list-style-type: none"> ・英語教育(TOEIC) 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業英語の開設・拡大など 	学務委員会, 各学科
	<ul style="list-style-type: none"> ・FD・教育体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・JABEE受審に関係なく, 機関別認証評価に耐えることができる教育体制の確立 ・公開授業によるピアレビュー等の実施 	学務委員会, 各学科長
	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業者の学力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業時までのTOEIC得点のアップ, 数学統一試験の利用等の検討 	学務委員会
	<ul style="list-style-type: none"> ・国際化 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流協定大学・機関との学生交流の推進 	全教員
研究	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研究プロジェクトの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学に届け出済みの教育・研究プロジェクト(18テーマ)の推進と目玉研究への発展 	担当教員・グループ
	<ul style="list-style-type: none"> ・研究科としての目玉研究の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・H24概算要求: ①グリーンサステナブルケミストリー研究, ②クラウド環境における生産知識の体系化とその活用を支援するサービスの事業化 ・研究科内での予算支援 	研究科長, 副研究科長, 担当教員&グループ

研究	・成果等の情報発信	・工学部HP等による迅速な広報	広報委員会
	・資金の獲得	・科学研究費等の獲得の努力	全教員
	・横断的プロジェクト	・医農工連携研究の推進(骨治療, 声帯等)	担当教員・グループ
	・国際化	・交流協定大学・機関との共同研究等の推進	担当教員・グループ
社会貢献	・地域との密接な連携	・産官学の共同研究の拡大(西部・中部地域へのシーズ発表等) ・インターンシップへの学生参加 ・公開講座や出前授業, ボランティア講演への参画 ・地域人材育成への協力(社会人教育等)	研究科長, 副研究科長
組織・運営	・ものづくり教育実践センター	・学内・学外に対する事業の拡大 ・H23特別経費「先進的ものづくり教育プログラムの開発」の推進。特に全学に対するものづくり教育を実施する体制づくりに注力する。	センター運営委員会
	・附属電子ディスプレイ研究センター	・平成23年度で寄附研究部門終了のため, 4年間の事業実施報告書を作成。 ・平成24年度以降の展開の検討(寄附継続の依頼と学際的な新しいセンタの検討-学部附属から全学化へ) ・各種助成金への申請(学内:学長経費・地域貢献支援費・乾燥地研究センター共同研究, 学外:鳥取県基盤産業育成事業・FPD人材育成事業・文科省概算要求)	センター運営委員会
	・技術部	・学部・学内での教育・研究支援の充実 ・地域貢献の継続(小中高校への出前授業等) ・将来を見据えた新規採用分野の調査と決定	技術部運営委員会
	・教員組織	・部局化の実質化(専攻単位での人事等の運営)	各専攻長
	・広報	・工学部HPの充実とタイムリーな広報	広報委員会
	・教員会の開催	・全教員への学部方針の伝達 ・若手教員会の開催により, 広く教員からの意見の吸い上げと運営へのフィードバック	研究科長, 副研究科長